

令和7年6月20日

futbol y vida

Poco a poco ...
boco y boco ...



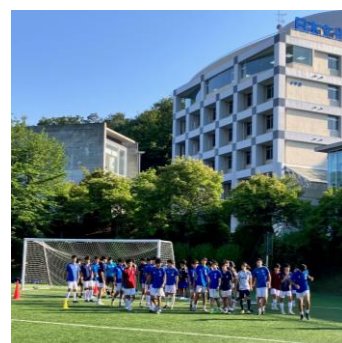
Tリーグは大苦戦中!! 黄色信号が灯る
先ずはゴール前の精度を上げていく!!

リーグ戦は第五節終了。今年も結果が出ずに大苦戦中!!

“K's Football style” 原点回帰、夏のトレーニングが勝負!!

六月中旬に関東甲信越地方も梅雨入りしました。しかし、今週は連日真夏を思わせるような暑さで、子どもたちだけではなくスタッフも若干バテ気味です。本格的な夏が来る前に、身体の方は早く暑熱馴化できるようにしたいものです。

片倉高校のグラウンドは驚くほど水捌けがいいので、雨が上がればグラウンドでトレーニングが可能となります。また、今年度も近くの日本文化大学（ニチブン）の人工芝グラウンドをお借りして練習を行っています。天候に関わらずトレーニングができることは大きいですね。基本的にトレーニングに穴をあけることなく予定通り行えています。



🏆 週一回ニチブングラウンドを使用 🏆

フィジカルテストで成長を確認!! 日々の積み重ねの重要性を再認識!!

6月5日（木）、体育祭前日でありましたが、F&V社による「フィジカルテスト」を日本文化大学本校のグラウンド使用は二回目です。二、三年生は、前回新チーム立ち上げ時の昨年12月に計測して半年が経過し、トレーニングの成果が数値でどのくらい上がっているのか？その確認を楽しみにしていました。測定結果はスマホから見ることで診断をしてくれるシステムになっています。また、同じ年代の全国の強豪校のデータと照らし合わせるなど、Jリーグ、大学等200校以上、20,000人以上の情報をもとに自分の現在地を知ることができます。人工芝での計測は三回目なのでかなり高い数値を叩き出すことが期待されています。今回も更新したものもいるようです。F&Vのスタッフの方も、毎回普通のサッカー少年の集まりである片倉高校サッカー部の結果を見て驚いています。さて、このデータをサッカーにどのように絡めていくのか？ここが、私たちスタッフの課題であり日々学ぶべきところです。

日々のトレーニングの継続そして努力によって、普通の高校サッカー少年たちが強豪校の選手に近づけるのが片倉高校サッカー部の魅力でもあります。この成果を大切な選手権・Tリーグに繋げていけるようにトレーニングの質を上げられるように工夫していきたいと思えます。



今年も母の日「カーネーション」大作戦!!

「お母さんありがとうございます」

今年は、GW明け直ぐの日曜日が母の日でした。今年は、母の日当日がインターハイの会場運営だったために、いつも購入しているご近所の「**やなぎ花園**」にお願いして二日前にイベントを行いました。片倉高校に来てからは五回目（一年目はコロナで活動ができなかったの）となる「**カーネーション**」大作戦を今回も決行しました。サッカー通信を見ている方からこのイベントについて質問されることが増えてきましたが、自分がチームを持ち始めてから25年以上も続けています。実は、私の母親は18年前にがんで亡くなりましたが、学生時代から部活に明け暮れる生活で、親孝行らしいことをした記憶がありません。母が亡くなった時も前々任校で部活動を指導していました。「**孝行したいときには親はなし**」と言いますが、反省という訳ではありません。子どもたちにはそうあって欲しくないという思いから始めたイベントです。年に一回一人一本ずつカーネーションを持たせて「**ありがとう**」と感謝気持ちを言葉で伝える。そんなささやかなイベントなのですが、他校でもやり始めたところがあると噂を聞きます。**Football**を通していい習慣が広がっていくといいです。



「お母さん、ありがとう」声に出し 感謝の気持ち伝える!!

2025 インターハイ東京都代表決定戦運営のお手伝い

at AGF  

6月14日(土)、2025年度のインターハイ東京都代表決定戦が調布市のAGFフィールドで行われました。この大切なゲームのお手伝いの依頼を大成高校の先生から頂き、東京都の代表決定戦の会場運営という貴重な体験をすることができました。多くの観衆の見守る中で大会運営に関わり、東京都のNo.1を決める高いレベルのゲームを最も近い場所で見ることができ、この環境下で生徒たちが成長しない訳はありません。日頃の成果も相まって、無事に大会運営を滞りなく役割を果たすことができました。

🌐 代表決定戦は二試合とも白熱したゲームが繰り広げられた🌐

代表決定戦は、**帝京高校**と**修徳高校**がインターハイ出場を決めました。帝京・修徳高校両チームは、東京代表として夏の福島で頑張ってください。

終了後、高体連の委員の方々から生徒たちの仕事ぶりにお褒めの言葉を頂きました。しかし、ここ数年は生徒たちの気付きが鈍くなり、指示されないと動けないことも目立ちます。片倉高校サッカー部では**football**を通して、player側だけではなく、支える側を経験するなど、多くのことを時間を掛けてそして人生を学んで成長していきます。今回もとても貴重なプレゼントをありがとうございました🌟



🌐 大会を支える側の仕事の大変さを大会運営を通して学ぶ🌐